

平成27年度第1回函館市地球温暖化対策地域推進協議会 会議概要

1 日 時 平成27年4月23日(木) 午後1時30分～2時30分

2 場 所 函館市環境部4階大会議室

3 出席者 委員(18名)

松崎静江委員, 佐藤不二子委員, 佐々木香委員, 陳有崎委員, 中村幸平委員, 高橋泰助委員, 工藤利夫委員, 砂原壮吉委員, 奥山憲司委員, 柳原正美委員, 松原仁委員, 相内征也委員, 津金孝行委員, 松浦俊彦委員, 藤森康澄委員, 筑土清彦委員, 亀岡一人至委員, 鶴喰誠委員

事務局(4名)

事務局長 細越清朗(環境部環境総務課長)

事務局員 池田直樹(同課主査), 佐藤弘康(同課主任主事), 高橋沙耶(同課主事)

4 傍聴者 なし(随行者1名)

5 発言要旨

《1 開会》

・会長挨拶

(松原会長)

会長を努めます未来大学の松原でございます。

この協議会は、函館の色々な立場の方にお集まりいただき、地球温暖化の対策について協議する会でございます。

温暖化については、ご存じの通り地球全体の大きな問題です。暖かくなることは、悪い面だけではなくて、寒い地域に住んでいる方にとって、桜が早く咲き、春が早く来て、雪が少ないということは嬉しいことでもあります。しかし一方で色々な問題もあり、ゲリラ豪雨や大雨の増加は、温暖化の影響が大きいと言われていています。

函館にとって重要な産業である漁業についても、昔は函館に来ていた魚介類が海水温の変化によって来なくなった魚、来るようになった魚がありますが、地球、そして生活環境がそのように変化してきています。

今後も我々の子孫が函館に住み続けられるように、本日は御検討いただきたいと思っておりますので、色々な御意見をいただければ幸いです。

・事務局から交代委員の紹介および辞任委員の報告

《2 議題》

(1) 平成26年度事業報告について

・事務局から平成26年度事業報告について、資料1に基づき説明

(松原会長)

平成26年度事業報告について、質問や意見のある方は挙手をお願いします。

(各委員)

・意見なし

(松原会長)

ノーマイカーデーについては、少しずつ参加人数は増えてきていますが、不便なので車を使っているという現状の中で、他に代替手段と言っても難しいところもあり、苦戦している原因ともなっています。そういった中で健康増進などの付加価値や地元での公共交通を考えるという点を強調して、今後、更に参加者を増やして行ければと思っています。

また、計画外の事業についてですが、LEDによって電力が削減できるということ

は昨今言われていますが、函館は夜景を売りにしている街なので、環境問題と産業を両立させるといふことが必要であり、環境に良くては灯りが暗くなったり、悪い方向に色が変わって夜景の魅力が大きく損なわれてはいけないということで、LEDライトアップに関する事業を実施しましたが、環境問題は、産業の発展とは逆行することが多い中で、産業と環境問題を上手く結びつけるという意味で全国的にも評価をいただいていると理解しています。

それでは意見等が無いようなので、平成26年度事業報告については、承認といたします。

(2) 平成27年度事業計画(案)について

・事務局から平成27年度事業計画(案)について、資料4に基づき説明

(松原会長)

平成27年度事業計画(案)について、質問や意見のある方は挙手をお願いします。

(松崎委員)

まだ、テレビで一部しか見ておりませんが、先日、ひまわり8号が打上げられ、今まで白黒であった写真がカラーで撮影されるということが報じられていました。

事業計画の地球温暖化対策の必要な情報の提供という中で、そういった情報の提供も行っていく予定はありますか。

(事務局)

現時点では、ひまわり8号の情報を載せる予定はありませんでしたが、この件に限らず、地球温暖化対策に関連して委員の皆様から情報の提供等の要望がありましたら協議会として整理をして、随時ホームページへの掲載や必要なものはチラシを作成してイベントやパネル展で紹介するなど情報を発信して参ります。

(松崎委員)

私は、函館にも飛んできて大陸からの黄砂について興味があり、そういった情報も一般の方はテレビで見るくらいしか分からないので、パネル展等で情報提供できれば、来場された方は少しは納得して生活を送ることができると思います。

(事務局)

松崎委員の言われるとおり、パネル展につきましては毎年最新の情報に更新して進めて参りたいと思いますので、皆様からの情報提供をよろしく願いいたします。

(松原会長)

黄砂の影響は生活に直接関係することなので、函館でも興味を持っている方が多いと思います。また、雪は慣れていても、大雨にはあまり慣れていなかったと思いますが、ゲリラ豪雨のようなものも函館では人ごとでは無くなってきているので、そういう情報を提供して、環境問題として広い意味で地球温暖化問題に関係していることを市民に伝えていくことは、興味を持ってもらうために重要なので、よろしく願いいたします。

私は東京出身で、函館に来て15年になりますが、東京は函館より暖かいです。冬は暖房はかなり低めの温度設定で20℃位にしているところが多く、厚着をしたり、こたつで暖まります。私も北海道の設定温度の高さに慣れて、今では東京に行くと20℃の設定温度で寒いと感じるようになりました。快適な温度は人それぞれと思いますが、少し暖房温度を下げても厚着の方が、地球温暖化防止に繋がると思います。生まれたときからの習慣なので中々変えることは難しいですが、北海道中の住民が暖房温度を1℃下げただけでもかなりの効果があると思います。

事業計画の追加等ではありませんが、啓蒙を行っていく上での地域の特性ということでも発言させていただきました。

他に意見等が無いようでしたら、平成27年度事業計画（案）について、承認いただいたということによろしいでしょうか。

（各委員）

異議なし。

（松原会長）

それでは、先ほどいただいた意見なども取り入れて進めて行きたいと思います。

（3）協議会規約の改正等について

・事務局から協議会規約の改正等について、資料4-1～3に基づき説明

（松原会長）

協議会規約の改正等について、質問や意見のある方は挙手をお願いします。

（高橋副会長）

函館市地球温暖化対策実行計画（地域施策編）について、書面での発行の有無など状況をお聞きしたい。

（事務局）

法定で中核市以上が実行計画（地域施策編）の策定を求められており、本市における温暖化対策の計画については、函館市地球温暖化対策実行計画（地域施策編）を策定し、当協議会発足当初に同計画の冊子を配布させていただきました。

（高橋副会長）

この計画は、数値目標的なものはありますか。

（事務局）

数値目標につきましては、短期目標、中期目標、長期目標の3段階の目標がありまして、策定当時の国のロードマップに基づいて設定しておりますが、国がかなり高い削減目標を掲げていた時代に作られたもので、短期目標は2012年度に1990年度比で-15%、中期目標は2020年度に1990年度比で-25%、長期目標は2050年度に1990年度比で-80%としております。

現在、長期目標は国も変わっていませんが、短期目標、中期目標については当時のロードマップも撤回されており、国連に約束している数値目標も2020年度に2005年度比で-3.8%に変わっておりまして、尚且つこれは暫定目標となっており、本市が計画を策定した当時とは状況が大きく変化しています。

（高橋副会長）

目標があれば、それに対して具体的な施策を考えやすいということでは良いと思いますが、函館市の今までの実績はどういった状況ですか。

（事務局）

実績は函館市環境白書に毎年掲載していますが、こちらはホームページで閲覧できます。最新の平成26年度版では、2007年度から2011年度までの実績を公表しており、基準年度比で2007年度が-7.7%、2008年度が-9.1%、2009年度が-14.3%、2010年度が-19.3%、2011年度が-12.4%となっています。

こちらは算定方法が国によって定められており、一般的に言われている電気、ガス、灯油、ガソリンなどの使用量に関して排出係数を掛けて計算しますが、2010年度から2011年度に増加に転じた主な要因としましては、電力会社の排出係数が影響しています。

（松原会長）

函館市としては、概ね頑張っているという状況でしょうか。

人口減少で自然減するのは、あまり嬉しくないですが、それは1%程度かと思われ

るので、それ以上減っているのは努力したということかと思えます。

厳しい数値目標については、国も諦めているところがありますが、地球温暖化は大事な問題なので、自治体が目標を立てて、こういった協議会等で住民にご協力いただく形でそれを実施していくことは大切で、規約改正により計画の進行管理の評価・支援も行っていくといくことですね。

3つの提案がありましたが、ご承認いただくといくことでよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(松原会長)

それでは、承認いただいたということで進めさせていただきます。

(4) 次期委員の任期の短縮について

・事務局から次期委員の任期の短縮について、資料5に基づき説明

(松原会長)

本協議会は8月に発足したため委員の任期が8月からの2年間となっておりますが、3月、4月に異動される方が多い中で任期とずれているため、次期委員の任期に限り1年7ヵ月位に短縮して合せるという提案ですが、皆さん宜しいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(松原会長)

それでは、承認いただいたということで次期委員の任期が変更となります。

以上で事務局が用意した議題は終了しましたが、その他で何か議題はございますか。

(各委員)

議題なし。

(松原会長)

事務局から何かありますか。

(事務局)

連絡事項ですが、本日ご承認いただきました平成27年度の活動につきましては、随時皆様からご意見をいただいて進めて参りたいと思います。本日の協議でもありましたが、皆様からの情報提供についても随時事務局で受付しておりますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。

また、今年度は委員改選の年で、8月の委員改選後に第2回目の協議会を開催する予定です。日程が決まり次第皆様にご案内いたしますので、よろしくごお願いいたします。

(松原会長)

以上を持ちまして本日の協議会を閉会いたします。

《3 閉会》